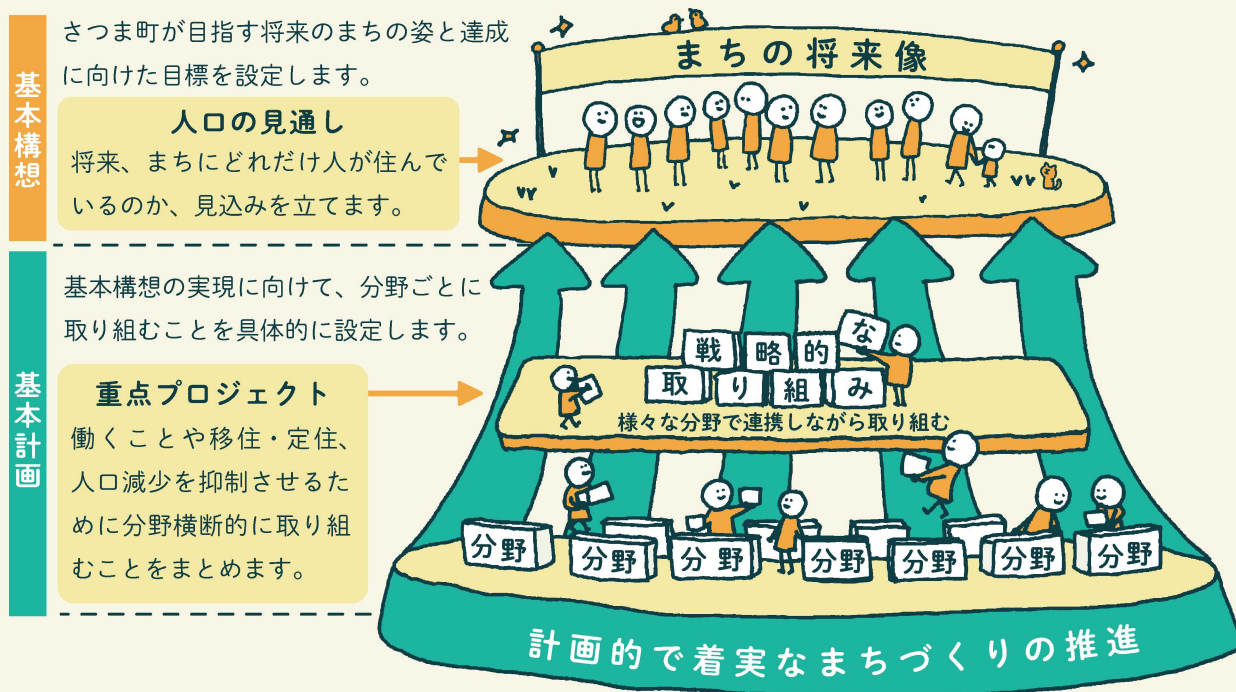


01 総合振興計画ってなに？ なんのためにつくるの？

総合振興計画は、さつま町が将来にわたって誰もが安心して暮らせる活気あるまちであるために、10年後のまちの将来像を定め、その実現に向けて町民と行政が協力して取り組んでいく方針をまとめた計画です。

第3次総合振興計画は“協働”の姿勢を大切に、行政と町民、そしてさつま町とかわりのあるすべての人が協力してまちづくりに向けて取り組み、さつま町をみんなで育てていくための計画として策定しました。


総合振興計画は、まち全体で目指す将来像や人口の見通しなど、10年間の方向性を定める「基本構想」、基本構想の期間を前期と後期に分け、将来像などの大きな目標に向けて取り組む内容や個別の目標を定める「基本計画」、基本構想と基本計画で定めたまちづくりの方針や取り組みを具体的に進めていくために、まちづくりの分野ごとに取り組む事業内容をまとめた「実施計画」によって構成されています。



	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17
基本構想	→									
基本計画	→ 前期基本計画					→ 後期基本計画				
実施計画 (個別計画)	→ それぞれの計画で異なる									

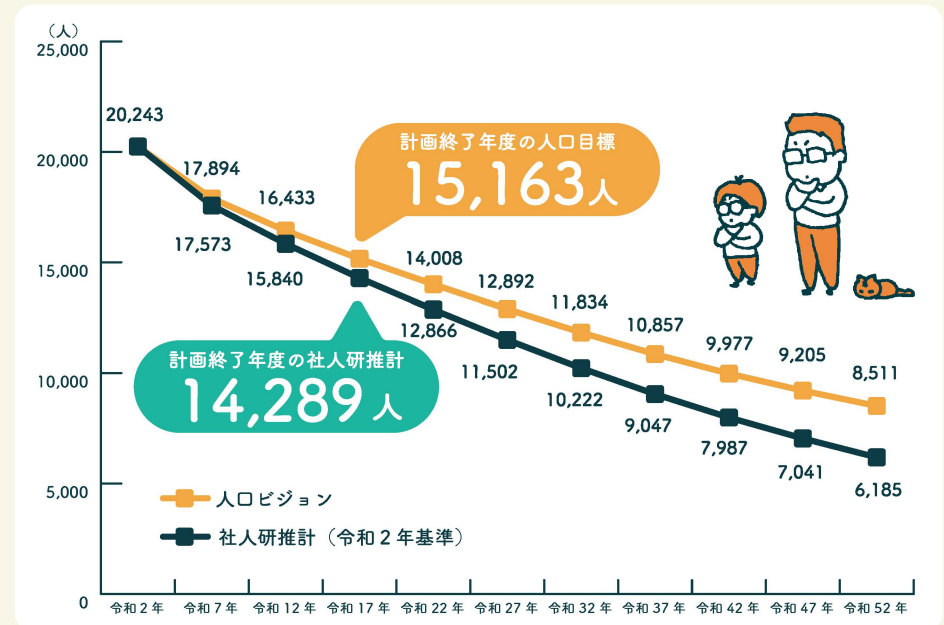
02 人口の見通し

令和 17 年に **15,000** 人以上を維持



令和 2 年の国勢調査を基準とする国立社会保障・人口問題研究所の人口推計（社人研推計）では、令和 32 年には 10,222 人となり、令和 7 年 4 月 1 日現在の人口である 18,015 人と比較すると 7,793 人の減少、6 割程度の人口になると見込まれています。

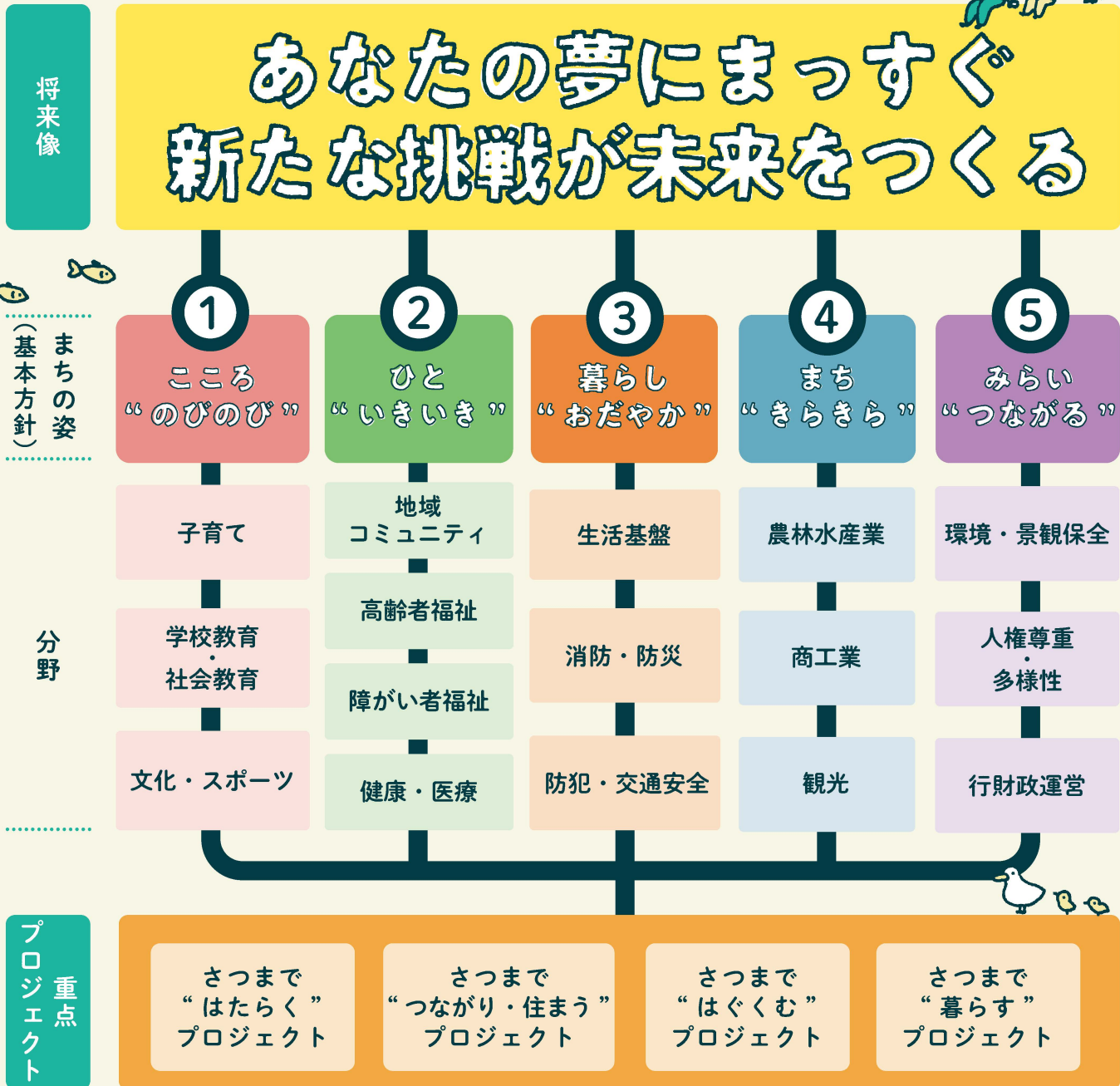
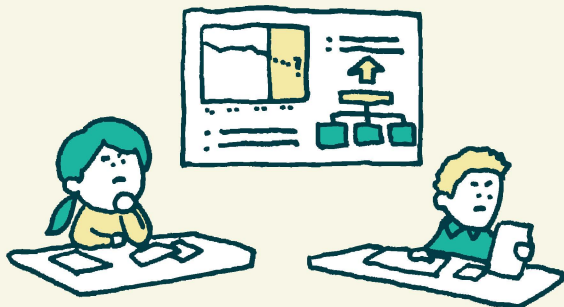
この推計を基準として、総合振興計画の取り組みを進めることによって考えられる効果を仮定し、さつま町の人口推計を算出しました。推計の結果、計画終了年度である令和 17 年の人口は 15,163 人となったことから、総合振興計画における人口の目標を、計画終了年度までに総人口 15,000 人以上を維持することとします。



03 計画の構造

第3次総合振興計画では、みんなの思いを一つに、まちづくりに取り組むうえでのさつま町の将来像を「あなたの夢にまっすぐ 新たな挑戦が未来をつくる」とします。

将来像の実現に向けて、10年後のさつま町のまちの姿（基本方針）を5つ定めるとともに、それぞれ関連する16の分野を振り分け、広くまちづくりを進めていきます。



まちの姿1

こころ “のびのび”



10年後のさつま町は
どんなまちになっているの？

- 未来を担う子どもとその保護者が、地域のなかで健やかに育つ環境が整っています。
- 子どもから高齢者まで、誰もが地域のなかで学び、何歳になってものびのびと心豊かに育っています。



1 子育て



目指す姿

地域や職場、行政などのさまざまな支援によって子どもと保護者が心の余裕を持って暮らし、地域のみんなで子どもの成長を分かち合えるまちになっています。

施策の方向性

- 子どもと保護者の健康と健やかな成長を守ります
- 安心して子育てができる支援と環境を整えます
- 子どもと保護者を地域のみんなで応援します

2 学校教育・社会教育

目指す姿

学校が教育・成長の場として機能を十分に発揮し、子どもから大人まで、地域や自然のなかでさまざまな経験を通じて成長しています。

施策の方向性

- 子どもが主体的に学べる教育環境を整えます
- 家庭や子どものニーズに対応できる体制をつくれます
- 誰もが学び・育つ多様な機会をつくれます

3 文化・スポーツ

目指す姿

地域資源を活用した、楽しく・継続的に文化やスポーツにふれる機会が整い、地域とのつながりを持ちながらいきいきと活動しています。

施策の方向性

- 魅力ある伝統文化を後世につなげます
- 文化・スポーツ活動を楽しめる環境を整えます
- 誰もがスポーツにふれることができる機会をつくれます



ひと “いきいき”



10年後のさつま町は
どんなまちになっているの？

- 地域での身近なつながりのなかで、お互い支え合うとともに、誰ひとり取り残さず安心して暮らしています。
- 一人ひとりが自らの健康を気づかいながら、いきいきと暮らしています。



4 地域コミュニティ



目指す姿

自分の住む地域の特色を知り、持続可能な地域づくりに主体的に参加することで、誰もが互いに支え合いいきいきと暮らしています。

施策の方向性

- 持続可能な地域づくりを進めます
- 町民主体の地域づくりを推進します
- 地域での支え合い意識をはぐくみます

5 高齢者福祉

目指す姿

高齢者支援の充実と地域の見守りにより、高齢者や支える人が望んだ場所で安心していきいきと暮らしています。

施策の方向性

- 高齢になってもいきいきと暮らせる環境を整えます
- 高齢者とその家族を地域全体で支える体制をつくります
- 地域包括ケアシステムの深化・推進に向けて取り組みます

6 障がい者福祉

目指す姿

安定したサービスと社会参加ができる環境の整備により、障がいのある人や支える人が住み慣れた地域で安心していきいきと暮らしています。

施策の方向性

- 障がい福祉サービスを適切に提供します
- 障がい福祉への理解を深めます
- 障がいのあるこどもの健やかな成長を支えます

7 健康・医療



目指す姿

健康づくり活動を通じて、一人ひとりが自らの健康を意識し、誰もが健康でいきいきと暮らしています。

施策の方向性

- 一人ひとりの健康への意識を高めます
- 健康的な暮らしを支援する体制をつくります
- 安心できる医療体制を構築します

まちの姿3

暮らし “おだやか”



10年後のさつま町は
どんなまちになっているの？

- 災害に強く、安全・安心な生活基盤が整い、住みよいまちになっています。
- 犯罪や交通事故のないまちで、誰もがおだやかに暮らしています。



8 生活基盤



目指す姿

安定した生活環境の整備によって、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らしています。

施策の方向性

- 住みたい・住み続けたい住環境を整えます
- 誰もが気軽に外出できる環境を整えます
- 安全・安心な水が利用できる環境を整えます

9 消防・防災

目指す姿

一人ひとりの防火・防災意識が高まり、誰もが緊急時にも適切に命を守る行動ができる強くてやさしいまちになっています。

施策の方向性

- 地域と協力した持続可能な消防体制をつくります
- 災害に強いまちづくりを推進します

10 防犯・交通安全

目指す姿

防犯・交通の環境整備や意識づくりが進み、こどもから高齢者まで誰もが安心して暮らしています。

施策の方向性

- 犯罪ゼロの安心できるまちをつくります
- 交通安全のまちづくりを推進します

まちの姿4

まち “きらきら”



10年後のさつま町は
どんなまちになっているの？

- 女性や若い世代が活躍できる環境が整い、誰もがいきいきと働いています。
- さまざまな産業が活性化し、にぎわいと活気に満ちた輝くまちになっています。



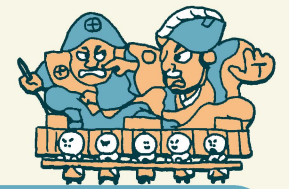
11 農林水産業

目指す姿

担い手により
地域の農林水産業が活性化し、
「稼げる農林水産業」の実現によって
持続可能な経営が行われています。

施策の方向性

- 全国に誇れる畜産のまちを目指します
- 豊かで美しい山林・竹林を保全します
- 豊富な農林畜産物の販売促進に取り組みます
- 農林水産業の持続可能な経営を支えます



12 商工業

目指す姿

働く環境や挑戦ができる環境が整い、
誰もがいきいきと働くことで、
にぎわいのあるまちになっています。

施策の方向性

- まちのにぎわいづくりを進めます
- 誰もが働きやすい環境を整えます
- 魅力あるさつまの逸品を町内外に発信します

13 観光

目指す姿

まちの資源を活用し、町民みんなで
さつま町の魅力に誇りを持ち、
町内外に発信することで、
たくさんの人に「さつま町らしさ」が
広まり、訪れています。

施策の方向性

- 訪れる人を迎える環境を整えます
- みんなでさつま町の魅力を町内外に発信します
- 豊富な資源を活用し、さつま町に訪れる機会をつくれます



まちの姿5

みらい “つながる”



10年後のさつま町は
どんなまちになっているの？

- 美しい景観や環境が守られています。
- まちで暮らすさまざまな人がお互いを理解し、優しさつつながりのあふれるまちになっています。
- 町民に寄り添い、安定した行財政運営が行われています。



14 環境・景観保全



目指す姿

人と自然が調和するなかで
安全な暮らしが守られ、
美しい景観が息づく快適に暮らせる
環境が整っています。

施策の方向性

- 多様な生物が息づく山河を保全します
- 環境美化と循環型社会の形成に取り組みます

15 人権尊重・多様性



目指す姿

多様な人々が認め合い、交流し、
誰もが自分らしく暮らせる
まちになっています。

施策の方向性

- お互いを知り尊重できるまちにします
- 誰もが活躍できるまちにします
- 多文化共生の地域づくりを進めます

16 行財政運営



目指す姿

限られた資源を有効に活用しながら
人材育成と健全な財政運営を両立させ、
町民一人ひとりの声に寄り添った
行政サービスが充実しています。

施策の方向性

- 行政サービスの向上を図ります
- 限られた人材を大切に、実行力のある行政組織をつくります
- 財政健全化と効率的な行政運営に取り組みます

重点プロジェクト

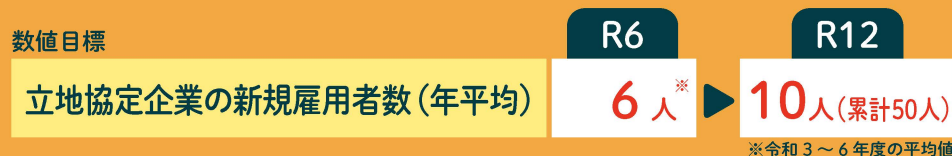
基本計画の取り組みのなかから、特に人口減少への対策と、さつま町の活力につながる取り組みを抜き出し、分野横断的に取り組んでいくための方針を定めたものです。

1 さつまで“はたらく”プロジェクト

- 稼げる農林業の実現
- 活気あふれる商工業の基盤づくり



数値目標

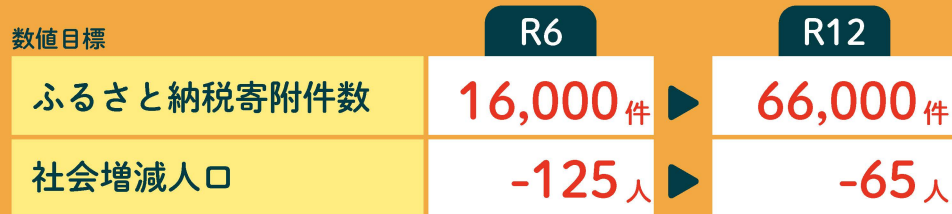


2 さつまで“つながり・住まう”プロジェクト

- “らしさ”を生かした観光の活性化
- 広域連携での交流促進
- 移住・定住に向けた支援とアプローチの充実



数値目標



3 さつまで“はぐくむ”プロジェクト

- 出会い・結婚・出産にわたる切れ目ない支援
- みんなで子育てを応援する環境づくり

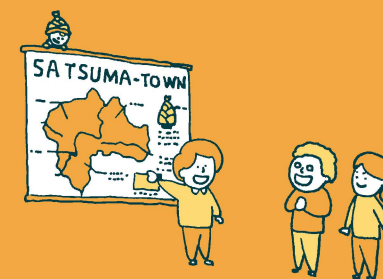


数値目標



4 さつまで“暮らす”プロジェクト

- 暮らしを支える保健・福祉の充実
- 快適な暮らしの基盤づくり
- 誰もが活躍できる意識と環境づくり
- 自治体DXと健全な行財政運営の推進



数値目標

